

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等
主な取組	電気の安定的かつ適正な供給の確保		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ エネルギーの安定供給は、県民生活や産業活動における重要な基盤であることから、事業者との連携の下、再生可能エネルギーの導入拡大やLNGの利用拡大と連動して石炭火力の低減を段階的に進めるとともに、離島における海底送電ケーブルの更新等の促進や、電気料金の上昇抑制に向けた電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者や国等と協議等を行う。	事業者,国,県	電気の安定的かつ適正な供給の確保の推進		
		事業者や国等との協議(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課【 098-866-2330 】		関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	—			予算事業名	—		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
—	—			—	—		
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画			
電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議する。				電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議する。			

活動指標名	事業者や国等との協議（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議した。
	1回	1回	1回	1回（3回）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と予定通り協議したため、順調とした。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、引き続き電気事業者と協議を続ける。	電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、6月に電気事業者と協議した。

様式 1 （主な取組）

3

取組の検証 (Check)

類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、引き続き電気事業者と協議を続ける必要がある。

4

取組の改善案 (Action)

類型	内容
⑧ その他	電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、引き続き電気事業者と協議を続ける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	〇電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等
主な取組	海底ケーブル新設・更新の促進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ エネルギーの安定供給は、県民生活や産業活動における重要な基盤であることから、事業者との連携の下、再生可能エネルギーの導入拡大やLNGの利用拡大と連動して石炭火力の低減を段階的に進めるとともに、離島における海底送電ケーブルの更新等の促進や、電気料金の上昇抑制に向けた電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
海底ケーブルの新設・更新を促進するため、事業者と協議等を行う。	事業者,県	海底ケーブル新設・更新		
		海底ケーブル新設・更新の促進に係る事業者との協議回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課【 098-866-2330 】		関連URL	—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)			
予算事業名		—				予算事業名		—	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額			R7年度			
						主な財源	実施方法		
—		—				—			
令和6年度活動内容						令和7年度活動計画			
海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議する。						海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議する。			

活動指標名	海底ケーブル新設・更新の促進に係る事業者との協議回数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	1回	1回	1回	1回（3回）	100.0%	順調	電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
予定通り、海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議を行ったため、順調とした。	

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
引き続き更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を把握する。	海底ケーブル更新の進捗及び今後の計画について、4月に更新の状況を事業者を確認し、進捗状況と今後の計画を把握した。

様式 1 （主な取組）

3

取組の検証 (Check)

類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	引き続き更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を管理する必要がある。

4

取組の改善案 (Action)

類型	内容
⑧ その他	引き続き更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を把握する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○エネルギーの自立分散化の推進による安定供給と強靱性（レジリエンス）の強化等
主な取組	地域マイクログリッドの導入促進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・エネルギーの自立分散化を推進し、集中的なエネルギー供給システムの技術的・経済的・対外的弱点を補いつつ、安定供給と強靱性（レジリエンス）の強化を図るとともに、デジタル技術等の活用により社会全体の効率的な電力使用に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
県内市町村と連携し、地域に適した地産地消の再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、地域マイクログリッドの広報啓発等を行う。	事業者,県,市町村	マイクログリッドに係る広報啓発及び民間事業の促進		
		マイクログリッド導入検討地区数（累計）		
		1件	1件（2件）	1件（3件）
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)			
予算事業名		—				予算事業名		—	
主な財源		実施方法		R5年度 決算額		R6年度 決算見込額			
—		—		—					
令和6年度活動内容						令和7年度活動計画			
地域マイクログリッドの活用を促進するため、市町村を対象としたマイクログリッドの勉強会を実施し、導入促進に向けた広報啓発等を実施する。						地域マイクログリッドの活用を促進するため、市町村を対象としたマイクログリッドの勉強会を実施し、導入促進に向けた広報啓発等を実施する。			

活動指標名		マイクログリッド導入検討地区数 (累計)		R6年度			進捗状況		活動概要		
		R4年度		R5年度		実績値(A)		目標値(B)		達成割合 A/B	
実績値		2件		4件		2件		1件(3件)		100.0%	
										順調	
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果											
令和6年度に実施した、地域マイクログリッド導入検討状況調べでは、新たな自治体で、地域マイクログリッドの導入を検討していることから順調と判断した。											
(2) これまでの改善案の反映状況											
令和6年度の取組改善案						反映状況					
○無回答市町村に対し、再度のアンケートや勉強会を実施し、地域マイクログリッドの認知度向上や機運醸成等を図る。						○再生可能エネルギー導入に向けた勉強会を開催し、各自治体の導入状況及びニーズ調査を行った。また、同勉強会では再生可能エネルギー導入だけではなく、地域マイクログリッドの事例紹介を行うなど認知度向上を図った。					

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	これまで、地域マイクログリッドに係る自治体アンケートへの回答自治体に変動があることから、回答数確保により導入への課題等の補足に努める必要がある。	⑧ その他	地域マイクログリッドに係る自治体アンケート結果を各自治体に共有することで、継続的な回答数確保につなげる。また、各種勉強会でアンケート結果の公表を行い、自治体間の認知度向上や機運醸成等を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○安定的なエネルギー源の確保
主な取組	県内産出エネルギーの利用拡大の推進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ 県内産出エネルギーである再生可能エネルギーや水溶性天然ガス等の利用拡大を推進し、安定的なエネルギー源の確保に取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R4	R5	R6
県産水溶性天然ガスの利用拡大の推進		県,市町村,事業者	水溶性天然ガス等活用に係る調査等	県内産出エネルギーの利用拡大の推進	
			水溶性天然ガスの利用拡大の推進に向けた民間事業者との協議回数(累計)		
			1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)			
予算事業名		—				予算事業名		—	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額			R7年度			
						主な財源	実施方法		当初予算額
—	—	0				—	—		
令和6年度活動内容						令和7年度活動計画			
県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を進めるため、引き続き事業者へのヒアリングを実施した。						県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を進めるため、引き続き事業者へのヒアリングを実施する			

活動指標名	水溶性天然ガスの利用拡大の推進に向けた民間事業者との協議回数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	1回	4回	10回	1回（3回）	100.0%	順調	水溶性天然ガスの利用拡大の推進に向け事業を検討する民間事業者に対しヒアリング調査を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

設定した目標以上に県産水溶性天然ガスの活用を検討する民間事業者等に対しヒアリング調査を終えていることから順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を進めるため、引き続き事業者へのヒアリングを実施する。 ○引き続き、県産水溶性天然ガスの利用拡大に取り組む民間事業者へのヒアリング等を通じて事業化への課題等を把握し、支援策等を検討していく。	○県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を、より具体化するため、国やエネルギー関係事業者等との意見交換の回数を重ね、昨年度の実績値4件を上回り令和6年度は10件の意見交換を行った。 ○県産水溶性天然ガスの利用拡大に取り組む民間事業者へのヒアリング等を通じて事業化への課題等を検証したところ、試掘性や鉱業権等に関する課題を把握。課題解決の方法について検討する必要がある。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	県産水溶性天然ガスの利活用を図るため、引き続き、課題を深掘して検証するとともに、試掘性や鉱業権等の活用に関する課題の解決方法を検討する必要がある。	⑧ その他	引き続き、国やエネルギー関係事業者等との意見交換等を重ねながら、水溶性天然ガスの利用拡大に向けて取り組む。